



# 目を離さないで おむつ交換台からの 転落事故

## 事例 1

ホームセンターの授乳室に設置されたおむつ交換台を使っていた。おむつ交換台から離れた所に置いてある汚物入れにおむつを捨ててに行った間に、生後5カ月の息子が落下した。  
(当事者:0歳 男児)



©Kurosaki Gen

## 事例 2

商業施設の多目的トイレのおむつ交換台で、おむつを替えていたところ、一瞬目を離した際に、子どもが転落した。床にうつ伏せで倒れており、すぐに泣き出した。嘔吐やけいれんはしていないが、頭がい骨を骨折し、1日入院となった。  
(当事者:0歳 女児)

## ひとことアドバイス

- 商業施設に設置してあるおむつ交換台などでおむつを替える際は、子どもから極力目や手を離さず済むよう、替えのおむつ等、あらかじめ必要なものを準備してから行いましょう。
- 月齢の低い乳児でも、じっとしているように見えてよく動きます。また、突然寝返りが出来るようになることもあります。おむつ替えが終わっても、転落防止のため、おむつ

交換台から降るすまでその場を離れてはいけません。おむつ交換台に子どもを乗せたまま、手を洗いにいったり、おむつを捨てに行ったりすることはやめましょう。

- おむつ交換台にベルトがある場合には、ベルトを締めましょう。ベルトを締めていても、寝返りなどをしてベルトから抜け落ちることがあるので油断してはいけません。



さぼーとくん